

第4回はつとちえいトークの報告

NPO法人 HAT-J
自然環境推進プロジェクト

今回ののはつとちえいトークは『HAT-Jで出来る環境保全』をテーマに次の通り実施しました。

1. 日 時：2017年8月18日（金）18時00分から20時00分
2. 場 所：HAT-J事務所
3. 参加者：4名
4. 第4回はつとちえいトーク報告
 - (1) なぜ「HAT-Jで出来る環境保全」を今回のテーマとしたか
次の二点を踏まえHAT-Jが行う環境保全活動についてどうあるべきか皆で話し合を行いました。
 - ① 国際山岳環境保全団体として行うべき活動
 - ② HAT-Jのスローガン『山にいいこと』HATのこころ、『山々の自然と環境を守るHAT-J』を具現化する活動
 - (2) 環境NPOの主な意見。
 - ① 他の環境ボランティアの団体数や主な活動内容の紹介
 - ② 我が国における環境保護団体の設立の経緯
 - ③ HAT-Jが行う環境保護活動
 - ・現在、HAT-Jが行っている青少年環境教育の内容と改善について
 - ・山岳環境保全団体として、トイレのマナー改善のための啓蒙活動や、HAT-Jの携帯トイレプロジェクトと協力し 携帯トイレの啓蒙活動を行う
 - ・登山道の現況、木道の状況をレポートし、危険箇所等を自治体にお知らせし、修復を依頼する。
 等、その他いろいろな意見が出された。
 - (3) 結論
今後のHAT-Jの活動としては、「地球で生きている『私達』、私達が出来る、守れる環境保全」として、次の活動を推進していくのはどうか。
 - ① 山岳地域でのトイレ（携帯トイレ、山小屋等のトイレ）のルールの啓蒙活動と実践。
回収BOXの設置箇所のHP掲載。
 - ② 荒廃登山道、壊れた木道のレポート。
 - ③ 次世代の環境保全を担う「子供」を育てる。
環境教育キャンプを春夏秋冬 年4回実施。
 - ④ それ以外の活動は他の団体と協業（コラボ）する。
 - ⑤ HAT-Jの会員の環境教育の実施。（山岳ストックの使用、生物多様性、山岳環境における生態系等）
5. 次回開催：
 - (1) テーマ：「富士山の入山料について」
 - (2) 日 時：9月29日（土）18時から20時（目途）
 - (3) 開催場所：HAT-J事務所
 - (4) 資料代：300円
 - (5) 連絡先：E-mail：info(at)hat-j.jp
(スパム対策で(at)としていますので@に変更願います)
FAX:03-6457-7184
電話：03-6457-7183（月、水、金の14時から16時の間、在籍）
 - (6) その他：資料準備の関係上 ご参加いただける方はお名前と連絡先をご一報願います。
(当日の参加も歓迎いたします。)

以上